

『Mind Charging』

第 13 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 4 月 28 日

坂本龍馬の名言



時勢に応じて自分を変革しろ

激動の幕末を生きた坂本龍馬がと考えると説得力が倍増するこの言葉ですが、まさに今、激動の時代を私たちか生きています。10年単位で考えても、20年前から10年前までと、10年前から現在までの時代の変化が進むスピードは急加速しており、10年前の常識が現在は通用しないことが多数あると言っても過言ではありません。

もちろん、普遍的なものもあります。しかし、そういうものでさえも少しだけ形が変わっていたりもします。時代の変化のスピードが劇的に上がった理由はやはりテクノロジーの進化(インターネットの普及)によるものが一番だと思います。それにより、多くの人々が同じ最新の情報を得ることができるようになり、その量が膨大になりました。そして、不特定多数の人々が最新の情報を発信できるようになりました。

今後も様々な変化への対応が求められていくと思います。『私は関係ない』とは言っていられない時代に突入したとも言えます。『人として』大切なものを見失わないようにしながら、正確に最新情報を得るためにそれぞれがアンテナを高め、自分をアップデートしながら進んでいきたいものです。(編集委員：入試広報室 鈴木)

坂本 龍馬(さかもと りょうま、天保 6 年 11 月 15 日(新暦・1836 年 1 月 3 日) - 慶応 3 年 11 月 15 日(新暦・1867 年 12 月 10 日))は、江戸時代末期の志士、土佐藩郷士。諱は直陰(なおかげ)、のちに直柔(なおなり)。通称は龍馬(竜馬)。他に才谷 梅太郎(さいたに うめたろう、さいだに うめたろう)などの変名がある(手紙と変名の項を参照)。土佐藩郷士の家に生まれ、脱藩したあとは志士として活動し、貿易会社と政治組織を兼ねた亀山社中(のちの海援隊)を結成した。薩長同盟の成立に協力するなど、倒幕および明治維新に関与した。大政奉還成立の 1 か月後に近江屋事件で中岡慎太郎、山田藤吉らとともに暗殺された。暗殺者は諸説あるが、京都見廻組という説が有力である。1891 年(明治 24 年)4 月 8 日、正四位を追贈される。(Wikipedia 参照)